

22/1/22 名古屋城説明会
名古屋市民オンブズマンによるメモ

浅野: 始める

河村: 寒い コロナ

名古屋城 有松

集まってきた職人 豊後地方絞り職人

・みんなで工夫した

・そもそも職人だった

名古屋城 生まれとセット

ウィキペディア 有松絞

河村たかしがいつも着ている

商売大変 絞りも人件費安いところに来る

絞る くくる作業 集中的

自閉症的な人がやっている

派手なシャツ 全く違う

最後だからわざと派手なものを着た

浅野: 学芸員木村より歴史遺産の宝庫名古屋城

木村: はじめる

昭和 20 年 5 月 14 日空襲被災

国宝 1 号本丸建築物が灰になった

忽然と消えた

この姿になった

貴重な文化財が失われた

取り返しのつかない出来事

まだまだ宝、文化財が残されている

魅力的な文化財 しっかりと向き合う

学芸員 木村

20 年くらい前からかかわっている

内から外から

先日の 2 人方は文献 私は考古学専門

発掘調査や石垣調査

残された文化財 城郭建築物は灰に

それでも文化財が残っている

本丸、西之丸、二の丸、御深井丸、三の丸

縄張り、設計が重要になってくる

石垣 全長 9 キロ 5 メートル～20 メートル

平均 12～14 メートル

しっかり作られること 単純だが美しい縄張り

幾何学的

いまだに残っている

名称 二之丸庭園 殿様の庭

4 月予定 特別展示

国の指定名勝

重要文化財 旧国宝で焼失を免れたもの

3つの隅櫓 3つの門

本丸御殿の壁画 当時の担当者が疎開した

大きな財産

天然記念物 樹齢 600 年 名古屋城のカヤ

乃木倉庫 登録有形文化財

礎石 基礎も

縄文時代からの埋蔵文化財も眠っている

昔の姿を残す記録

金城温故録 古絵図

多くの写真 実測図 慶勝の写真

今の名古屋城の姿が失われていてもよみがえらせることができる

文化財が残った 我々にとって財産

遺跡とは何か

考古学では「遺跡」 昔の跡(遺構)

昔のもの(遺物)

歴史の重なり 状態が保たれている

以前の長い名古屋の歴史 縄文時代土器がでてくる

本丸の表門 古墳時代の住居跡も

織田信長 中世名古屋城の遺構もあるはず

近世江戸時代の下に眠っている

多くの遺跡のうち、近世城郭

徳川家が作った城 石垣、堀

御殿の跡 いわゆる特別史跡の対象に

遺跡は分かった

なぜ文化財なのか

宝を守る仕組み 戦後しっかり作られる

いろいろな体系で文化庁のホームページ
こういったものはでてくる
重々しい文字が並んでいる
必要な部分だけ抜き書き
「特別史跡」とは
1919年から「史跡名勝天然記念物保存法」
1950年から「文化財保護法」
記念物
・史跡→特別史跡
・名勝→特別名勝
・天然記念物→特別天然記念物
重複もある
史跡 指定される
種類によって9つ分類

特別史跡とは
有形文化財における「国宝」
国宝 世界にも誇れるもの
特別史跡 国宝+「史跡のうち学術上の価値が高い」
史跡1～9 分類
名古屋城跡 史跡2 城郭等、役所跡
全国で63
特別史跡 全都道府県にあるわけではない
愛知県は1件だけ
北海道五稜郭、江戸城、安土城跡、彦根城跡
姫路城、肥前名護屋城跡、熊本城跡

指定した以上保護しないとイケない
史跡の保護 美術工芸、建物保存は分かりやすい
不動産文化財
広い範囲を対象に
価値も膨大になる
現状変更を規制して、保護を図る(文保法 125条)
基本的に許されない
管理責任者選任
名古屋城は名古屋市
周辺環境の保全も
土地 部屋の中に入れておけばいいものではない

周りの景色、景観も重要な要素
景観保護法 2004 年、歴史まちづくり法 2008 年
どんどん法律整備されている
「保存活用(管理)計画」の策定 2017 年
昔は管理計画だった
名古屋城も 2017 年に保存活用計画を策定した
有料区画になっているところが特別史跡
三の丸の官庁街はビルが建っている
その周りの堀 外堀 特別史跡名古屋城跡

名古屋城跡 どんな整備か

1959 年復興天守完成と公開
鉄骨鉄筋コンクリート
戦後の名古屋城歴史 最大のトピックス
外観を忠実に復元
二代目とはいえ金のしゃちほこを空に返す
市民にとって励みになったのでは
できたことは当時名古屋市民に大きな影響を与えた
子どもだった私たち お城と言えば名古屋城天守
いいことばかりではない 功罪あい半ば
文化財保護考え方はあったが徹底的に行われなかった
工事に伴って失った遺構遺物あるんじゃないか
2003 年～ 本丸搦手馬出石垣修復整備工事
本丸御殿の復元整備
現状変更許可を得たうえで、遺跡を極力残す
発掘調査 掘らないといけない
制約をなくすため、以前の工事で壊れているところ
知恵と体力を振り絞って
特別史跡 価値を高めるため
保存活用計画から大きく外れてはいけないと思う
費用と時間がかかる 課題
庭園 植生 時間がかかる
20 年、50 年、100 年スパンで手入れが必要

普段見ている景色 地上ばかりではわかりにくい
発信も十分ではなかった
ブラタモリ NHK タモリ「上を向くな下を見ろ」
普通「下ばかり見るな上を見ろ」

木造復元計画 2010年～
試みとしてやっている

本丸搦め手馬出 18年近くかかっている
ようやく積みなおし計画が進みそう
御殿復元前の調査の姿
御殿が立った後、文化庁話した
「御殿はよくやったね」うれしかった
今天守整備のため
石垣1石1石足場を組んで調べた
内堀発掘調査 思わぬ石列
発掘調査チームが一番びっくりした

こういった特別史跡 重要
私たちの時代だけでは完成しない
城を継ぐものが重要
史跡の本質にのっとった活用を
市民が
日本人の財産
未来の市民に引き継ぐため努力を
「上を向くな下を見ろ」

「十分下を見たら上を向け」
14:15

浅野:ありがとう
佐治所長から状況説明

佐治:同じ説明
14:37

浅野:ありがとう
10分ほど休憩
これ以降ドアを開ける

14:49
浅野:はじめる

15:20 まで

学芸員による講演の質問はご遠慮を
質問答える職員説明

佐治 折戸 河村

柴田 村木 梅田 荒井 荒川

竹中工務店

多くの人から 3分以内で

2会場 他会場まだの人を優先したい

はじめて発言する人から手を

会場に来る係から

マイクを通じてお願い

○:ありがとう

3 ページ 将来図 売店等どけるのか

事務所的設備どけるのか

エレベーター 今ある外付けはやめてほしい

天守の具材 1階しか2階

片方やっていないのか

水漏れ なにがどう起きたのか

浅野:整備

エレベーター

天守の具材

水漏れ

荒川:将来構想 お土産屋 トイレ

そちらについては今後整備を進める中で再配置

見た目 江戸時代を復元 違和感のない外観

これ以外 小さな建物も本丸にある

寄せていっては 今後の検討

梅田:エレベーター 外付けある

内部地階-5階

公募をする 特定技術を排除しない

幅広く受け付けたい

エレベーターも含めて募集する

荒井:木材についての質問?

○:具材

荒井:基礎構造検討回数?

○:天守閣部会の回数

荒井:昨年度末宿題とりまとめした

令和3年度3月にやった

平成29年から始めている

数多く開催した

当時は復元をどうするか 資料、歴史資料を紐解く検証

かなりの数を開催した

それ以降 今年5月 解体申請に対する指摘事項 回答を返す

我々としてやってきた

そのこと 部会開催は重要だった

必要に応じて開催する

十分ご議論していただいて進めている

佐治:水漏れ 正月

障壁画書いている仮設で水漏れ

1月5日昼 障壁画

空調が不調

中には完成、具材が保管

シートで覆ってあった

少し描いた絵に水がしみた

経過観察 絵に大きなダメージはない

原因は調査中

浅野:次の人

高岡:昭和区 4つ

1)令和2年 突然文化庁から「解体と復元一体」

着工許可がでた。ポイントは

2)石垣保存

市長「研究ではトップを走る機関を設けたい」

3)完成時期が明確ではない

昭和区役所 AI、データサイエンス 推定できるはず

推進していますという回答

昨年、2027 年ごろできる

市長 OK という返事を出していない

事務と市長 どこまで詰めているのか

4)バリアフリーいろんな意見 公募

対象 ハンディキャップ

私も 85 歳 高齢者に対する対応方法

何も行われていない

たくさん見に行く 名古屋城をますます発展させる

ご見解をうかがいたい

浅野:1 文化庁の許可のポイント

2 調査機関どこまで

3 完成時期

4 障害者だけでなく高齢者も

荒川:5 ページ 指摘

・解体するにあたって石垣、遺構を調べなさい

・解体する理由は何か

令和 2 年 5 月に返した→所見

・石垣影響は考古学的調査、工学的調査を
一定の評価を得た

・解体理由 基本構想 本丸を江戸期の姿に戻す

本丸御殿完全復元→天守閣を復元

整理したのなら、復元と一体として審議する必要がある

許可申請のまえに文化庁の有識者で議論する必要がある

文化庁とは相談、指導

天守閣そのもの

今回はじめて手順に向けて指導いただけた

完成時期 有識者と十分合意形成諮った

計画 同じようにやる必要がある

丁寧なうえにも丁寧に

資料 7 ページ 最初下側

来年度検討する

「復元検討委員会」文化庁の有識者

日本最大の天守 どれくらい時間がかかるか正直つかめない

文化庁も答えがないだろう

全体計画

途中で中断することなくやると聞いている
見通しが立てば完成

村木: 石垣研究どれくらい

「日本一センターを目指す」受けて
調査研究センター 所属
城内石垣調査、埋蔵文化調査 精力的に取り組んでいる
金沢城、熊本城
先行城郭をモデルにつくる
人数はかなり近づいた
日本のトップ、世界のトップには一朝一夕にはいかない
若手が多い
志は大きく
目指してやっている

梅田: 高齢者

資料冊子 12 ページ目
付帯決議 バリアフリー法
18 条 条約にのっとり 高齢者、障害者
利用者ご意見をいただくのは重要
昇降技術
選定する前にハンディキャップ+高齢者からもご意見を

佐治: 完成時期

現在時期は示せないが、令和 4 年度中に
検討委員会にかけるのは市長も事務方も認識が一致

安藤: 中区

10 ページバリアフリー方針
天守閣木造復元 期待
敵が入ってこないため バリアフリーがあっているのか
小天守を通らないと大天守に入れ
上に上がる 急な階段 上りづらい
体験が意義がある
上ること ちょっとどうなのか
バーチャル そのころなら満足する
犬山城 敵が攻めにくいな
観光施設の名古屋城になるのでは

特別史跡を目指すなら本物の小規模なバリアフリー
現在どの程度公募が集まっているのか

浅野: 本物を

梅田: いろんな方に快適に文化財を楽しんでもらう
これからも進めていきたい
公募 始めていない
どういう状況か伝えられない
昇降技術メーカー以外からももらいたい

浅野: 残り 2 人

西浦: 南区

3 回聞いたが復元できるのか全くよくわからない
今日聞きたいこと 6 ページ
市長が「危ないで入っていけない」
木造にしないと
この時点で市長がそう言っている
建築審査会も OK すれば木造にできるのでは？
文化庁からは条件が付いたよう
「石垣等問題がないように」
・再現行為として適切
・適切な時期
名古屋城計画見ていると、建築基準法 3 条 4 項
燃えちゃった文化財復元できる
建築審査会諮問をして
建築審査会復元やむを得ない はじめて適用除外
ここがクリアできないと堂々巡りになる
見通し 3 年 4 年空転
安全性、法同等の安全 イロハのイで躓いているのではないか
木造がいいという気持ちもわかるが、できない

荒川: 適用除外は後

文化庁現状変更許可が先
どういった法律もそう
どの法律もすべてクリアしないと
前後関係はある

安全性 建築基準法 法の趣旨の範囲
建築審査会
防災評定、消防システム評価
遜色ないこと 同意をいただければ
特定行政庁が認可
基準法の問題はクリアできる

西浦: 振出しに戻って調査研究するのか

荒川: 現状変更許可をとる

西浦: 基本計画、いままでなかった全体計画
一歩前進だと思う
どう使って文化庁と話をするのか
いつ頃どうなっていくか
有識者先生と話す

荒川: 一体とした計画
来年度いっぱい
復元検討委員会 令和5年度から入っていく
それがどれくらいかかるかわからない

浅野: 時間の関係で最後

女性: 天守閣
重機傷つける
2つアイデア
ヘリコプター 専用器具で壊して解体
これなら重機を使わなくていい
しゃちほこも運んだ
手前には右側本丸、左側売店
解体に限られる
左側売店等をつぶせばスペース
木造復元してから売店作ればいい
2つの方法を検討しては

浅野: 回答を

荒川: 昨年金シャチ 1. 2トン

大型ヘリ

あのあたりが限界

仮設計画 遺構に影響がないように進めている

今後詳細を詰めたい

ヤード 西側、北側内堀

発泡スチロールで埋め戻して構台

作業ヤードにしたい

昨年度工学的、考古学的 諮って影響が軽微

問題はないと考えている

浅野: 多くの方に質問ありがとう

コロナ禍関係 会場の時間限られる

閉会の時間

河村市長から閉会のあいさつ

河村: ありがとう

寒い、コロナ

世界で初めて

国宝 1 号

法隆寺 1300 年 最高技術の木造建築

文化庁に「私 73 あの世に行かないと。登れるか」

あと 12, 13 コンクリート城が寿命。

延命化できなくはない

どうするか 1 番が極端にでかい名古屋城

悪いが、丁寧なうえにも丁寧にやってくださいね

首里城 燃えた

どうしていくか

和歌山城 戦争で燃えた どうするか

全体の第 1 号 文化庁としてもその後の基準になる可能性

かといって本当に死んでしまう

とにかく早くやってちょうと言っている

なんで一体か

ほかの城も一体

どうするか ばらばらにしていいか考えないと

まあちょっと長生きしないといけない

作ったら法隆寺 1300 年

65% 1300 年前のひのき すごい

皆さんとともに
1000年後の子ども いいもの作ってくれたな
名古屋日本世界の宝
大事にして 戦争が起きないように
よろしく

浅野: 以上で終わり

混雑緩和のためお席でお待ちください
登壇者ご退場を
会場の皆様座席記入カード
アンケート用紙
まん防がでているので早めに帰宅を
それでは終わり
後ろの 15 列 まずお帰り
14 列 お待ちを
前の方の方も ありがとう

15:33